

個別成績表の見方（令和7年度以降入学者）

（1）今年度の所属学年説明

個別成績表の上部「所属」欄に記載してある学年が、今年の学年になります。

（2）成績通知表に記載されている項目の説明

科目名：本学の授業科目は、[共通教育科目]と[専門科目]で編成されており、〈 〉で囲われた区分はそれぞれの科目を構成する分野あるいはテーマ名を表します。

評価：合格は、達成度に応じて **S**（達成度90%以上）、**A**（達成度80%以上90%未満）、**B**（達成度70%以上80%未満）、**C**（達成度60%以上70%未満）の評語により表されます。達成度が表されない科目は、**合**（合格）となります。
不合格は、**不可**、**否**又は**放棄**になります。また、**保留**は次学期以降に再試験等を経て合格になる場合があります。**履修中**は、講義がまだ継続中となっています。
なお、進級要件にまだ関わっていない科目（別紙「進級要件の概要」参照）の**保留**は、**履修中**同様、講義継続中もしくは採点中となります。

学期：1年は1～4クォーターの4学期に分けられています。1～4クォーターをそれぞれQ1、Q2、Q3、Q4と表示しています。

（3）単位修得要件

共通教育科目の開講科目等は、金沢大学共通教育科目に関する規程の定めるところによる。

区 分		修得すべき単位数及び条件		
共通教育科目	導 入 科 目	34単位以上	大学・社会生活論 1単位	28単位以上
			データサイエンス基礎 1単位	
			国際・地域概論 1単位	
	GS科目（6群）		1群から5群の各群から2単位を含む12単位 6群から3単位 ※単一の群で3単位を超える修得単位は、自由履修科目に算入する。 計15単位	
	GS言語科目		Practical Englishコース 4単位、 EAPコース 4単位	
	自由履修科目 ※ ¹		2単位以上	
	基礎科目		6単位	
専門教育科目	初習言語科目	213.5単位以上		
	学域GS科目		6科目6単位	
	学域GS言語科目		2科目4単位	
	学類専門基礎科目		医学入門 0.5単位 早期医療体験 1単位 プロフェッショナルリズム 1単位 社会科学・行動科学 1単位	
	学類専門科目 ※ ²			
卒業に必要な単位数		247.5 単位以上		

※1 共通教育科目における自由履修科目は、GS科目、基礎科目及び初習言語科目の最低修得要件を超えて修得した単位、並びにその他の共通教育科目（導入科目及びGS言語科目を除く）の単位を指します。

※2 学類専門科目は基礎医学、臨床医学基礎、臨床実習、総括講義、医学研究特設プログラムを含む。

注．学域GS科目におけるGS科目発展系科目群の修得単位は、卒業に必要な単位数に算入できない。

(4) 共通教育科目の履修

① 導入科目

医学類指定の「大学・社会生活論」1単位、「データサイエンス基礎」1単位、「国際・地域概論」1単位を必ず修得してください。

②基礎科目は、数学（微分積分学ⅠA、ⅠB、線形代数学ⅠA、ⅠB、統計数学A、B）6単位を修得してください。

③ GS言語科目は全て英語になります。

英語以外の言語科目は、自由履修科目とします。

外国人留学生の言語科目は、GS言語科目（日本語）で確認してください。

④ 共通教育科目の履修期間

医学類専門教育科目は、学域GS言語科目Ⅲ、医学研究特設プログラム及び医師のためのリスキリングプログラムを除いて全科目が必修であるため、共通教育科目の34単位は、1年次でほぼ修得し終えることを強く望みます。

2年次で共通教育科目を履修できるのは、水曜日の午前のみです。

2年次終了までに、共通教育科目は34単位を修得しなければ、3年次の講義・実習を履修することができません。

⑤各年次への進級要件

別紙「進級要件の概略」参照

進級要件の概略（令和7年度以降入学者）

評価の表記

修得された単位の表記 → 合（合格）、S、A、B、C

修得されていない単位の表記 → 不可、否、放棄、保留

保留には2種類あることに注意

1) 成績不十分による保留

2) 成績不十分ではなく、講義が継続中であり成績判定が終了していない場合の保留。

※下記の「進級要件に関わる科目一覧」に不可、否、放棄もしくは保留があると、進級が左右されます。

進級要件に関わる科目一覧

進級学年	共通教育科目	進級に関わる専門教育科目
1年次→2年次	30単位修得 ただし、2年次の空き時間で必要単位を修得できる場合は2年次へ進級可。	
2年次→3年次	34単位修得	下記の全ての科目を合格。ただし保留が2科目以内の場合は3年次へ進級可（仮進級） なお、医学英語については、医学類で定める英語外部検定試験未受験に限った成績保留とする。 ・医薬保健学基礎Ⅰ ・医薬保健学基礎Ⅱ ・生命情報科学Ⅰ ・生命情報科学Ⅱ ・アカデミックスキル ・プレゼン・ディベート論 ・学域GS言語科目Ⅰ（医学英語） ・学域GS言語科目Ⅱ（医学英語） ・医学入門 ・早期医療体験 ・プロフェッショナルリズム ・社会科学・行動科学 ・人体解剖学 ・組織学 ・神経解剖学 ・発生学

		・器官生理学 ・神経生理学 ・生化学Ⅰ ・生化学Ⅱ ・動物実験と再生医学
3 年次→4 年次		上記に加えて、下記の全ての科目を合格。ただし保留が 2 科目以内の場合は 4 年次へ進級可（仮進級） ・薬理学 ・遺伝学 ・病理学Ⅰ ・病理学Ⅱ ・ウイルス感染学 ・細菌感染学 ・寄生虫学 ・免疫学 ・衛生・公衆衛生学Ⅰ ・法医学ⅠA ・法医学ⅠB ・国際保健学 ・基礎研究室配属
4 年次→5 年次		上記に加えて、下記の全ての科目を合格。仮進級はなし。 ・診断学実習 ・医の倫理と医療法規 ・臨床医学の共通基盤 ・臨床検査医学 ・画像診断学 ・小児科学 ・臨床遺伝学 ・感染症学 ・腫瘍学 ・免疫・アレルギー学 ・血液学 ・神経精神科学 ・脳神経・感覚器学 ・脳神経内科学 ・循環器学 ・呼吸器学 ・栄養・消化器学 ・生殖・胎生・周産期 ・腎臓学 ・泌尿器学 ・皮膚・結合組織・膠原病 ・運動器 ・内分泌・代謝学 ・麻酔・集中治療医学 ・臨床薬理学 ・歯科口腔外科学 ・救急・災害医学